

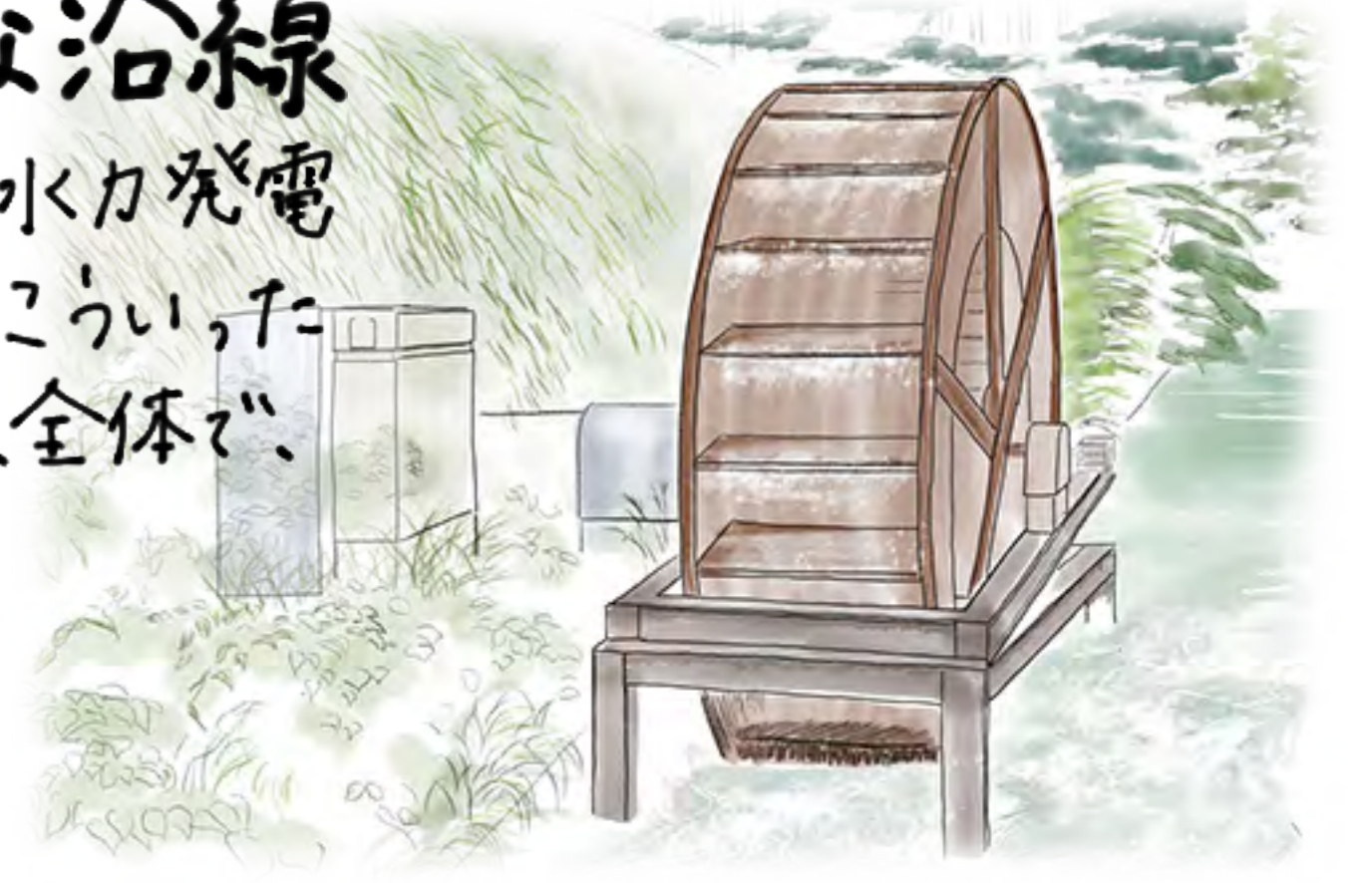
鬼怒川線

2030 未来まっふ

里の営み、豊かな自然美、深い歴史……
それらを活かしながら、持続可能な未来を
実現するための取り組みを積極的に取り入れた
鬼怒川線沿線。
住民も、そこを訪れる人も、みんなが心地良く
過ごせる沿線の未来まっふ。

小型水力発電使用のグリーンで グリーンな沿線

各所に流れる水を利用して、小型水力発電
を設置する。沿線の設備には、こういった
自然再生エネルギーを用い、沿線全体が、
持続可能な未来を描く。



鬼怒川温泉駅

日昭を歩く鬼怒川温泉街
浴衣で歩ける温泉街では、昭和を
感じるお店が並ぶ。ほろ酔い気分が
下駄を鳴らせば歩きやすいのは、いつの時代
でも楽しいものだ。



新高徳駅前

空き家をリノベーションし、土日
限定オープンな交流拠点。地域
住民も、訪れる人も、みんなが利用
できるオープンスペースを併設。カフェ
の営業や、レンタサイクルの乗り捨ても可。



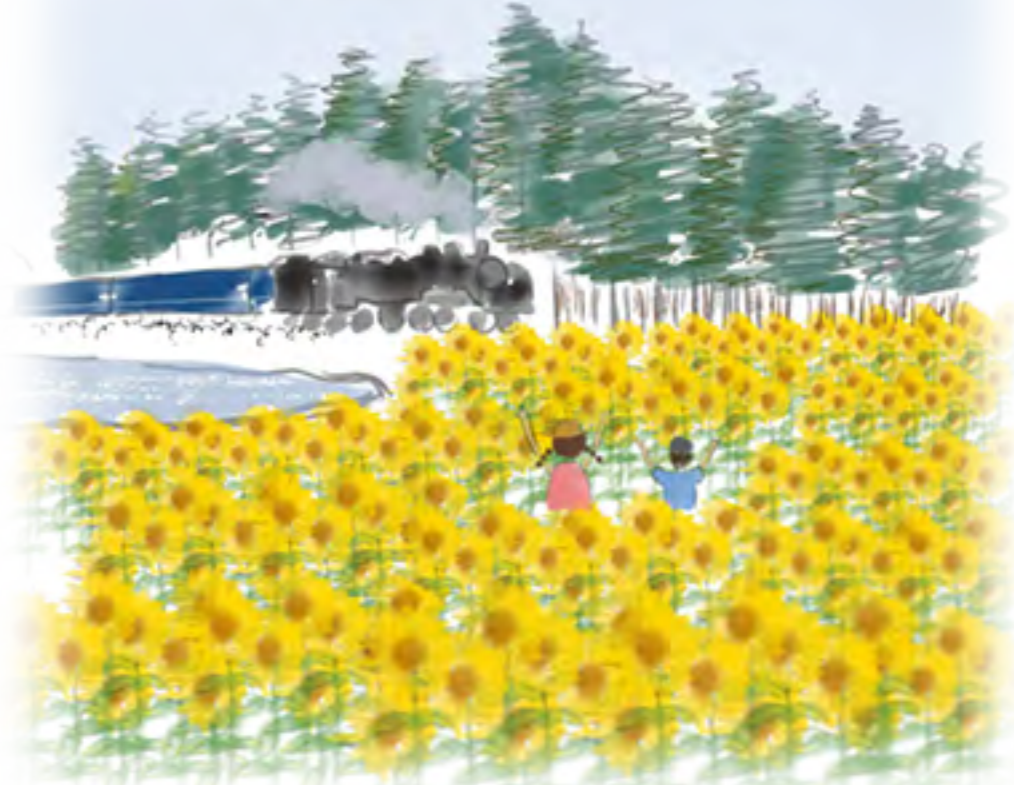
沿線イルミネーション

冬季には沿線沿りでイルミネーション
を楽しむ。各駅にあるモミの木は、サンタ
を迎えるクリスマスツリーに。
間伐材を利用してスウェーデン・チマ
暖をとりながら、イルミネーションを堪能。



倉ヶ崎SL花畑

四季を通じて、敷地一面が花畑に。
花畑の中に足を踏み入れることが
できて、まるで映画の主人公に
なった気分。
夏は夜は清流に光るホテル
の舞いを見ることができ、冬は一面
のイルミネーションを。



栗原つじと玉石の登坂

5月頃に咲くヤマツツジの
魚やがは朱色の花と、時を
経たず玉石積みのお艶やかな
黒色の対比が美しい。壁を
登りながら登る、勇ましいSL
の姿を見ることが出来る。



サイクリング

里の風景と眺めながら、
風を感じるサイクリングの旅。
疲れたら鉄道に乗って、
目的地まで行くこともできる。
とってもエコな旅。



里の営みを体験

田植えや米作り体験、
木こり体験など、里の営みを
身体を通じて体験することが
できる。
風景を見る側から、風景を
つくっていく側になることで、
この土地への愛着が育っていく。

ライン下り下船場の Kinugawa-Terrace

鬼怒川ライン下りを堪能した後は、
Kinugawa-Terraceでホッと一息。
山里草の咲く小径を抜けて、鬼怒
川を望むデッキで開放感を
満喫しよう。



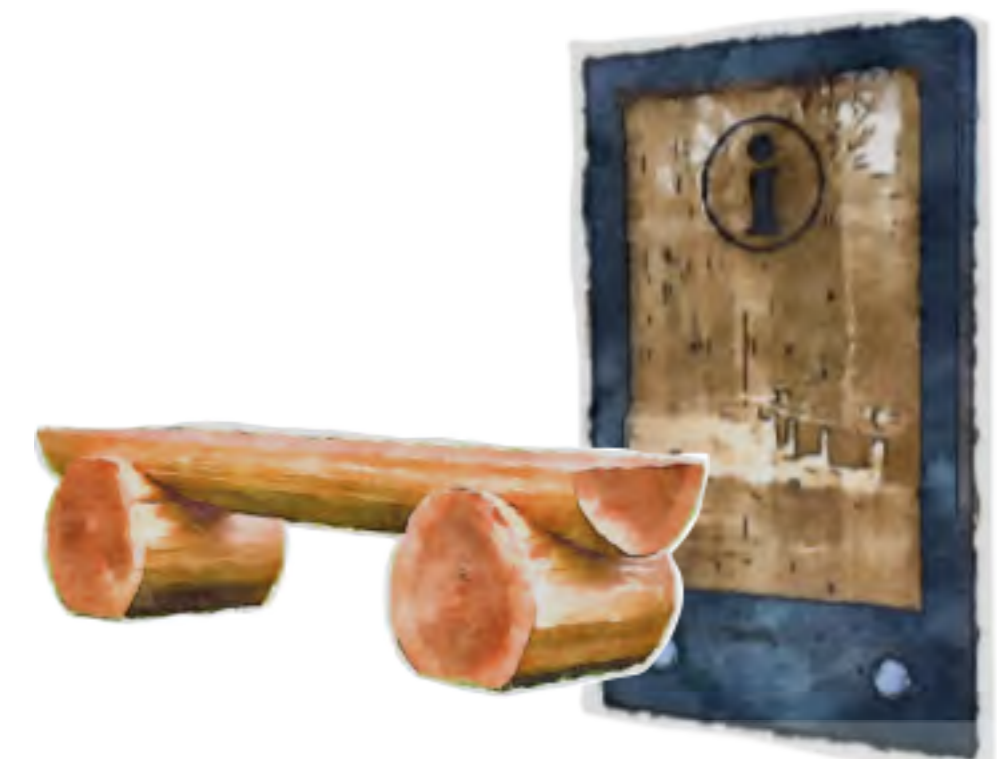
高徳中岩河川パーク

新高徳駅から、竹林の小径を歩いてすぐ。
駅直結で鬼怒川を身近に感じることが
できるスポット。SLの汽笛を聞きながら、
キャンプ・BBQ・金釣りなど、様々なアウトド
アクティビティを楽しめる。



二重並木

昔、東照宮参拜の大名同士が
行き合ふと、格下の大名が避けた
所であるという。二重並木の林奈
では貴重な野鳥がみられる。
大名にふさわしい気分、並木を歩い
てみては?



間伐材で まち歩きを快適に

地域の間伐材を再利用
し、歩道板やベンチ
を設置。快適なまち
歩きも、土地産で実現。

会津西街道 大桑宿めぐり

江戸時代、將軍の日光社参に
随行する御三家の藩主が宿泊した
専用の本陣が設けられていた大桑宿。
室町時代開創の法蔵寺や、江戸
時代から続く麵店など、戸々に宿場
町の名残が見つかる。遠くには、日光
連山も...



下今市駅

下今市駅 + 日光道の駅

鬼怒川線沿線の旅の起点は、日昭和
レトロな駅舎とSL機関庫。
荷物を預けたり、自転車車をレンタルしたり、
便利サービスがにこころ。荷物は別の駅
まで直送もしてくれる。



ちょっとレトロな普通(じょうふ)列車

東武鉄道おなじみの赤と白の
カラーの列車。ちょっとレトロな感じが
いい。一風変わった列車。
というも、自転車やのりこぎ乗車できる
車両や、ペット可の車両も。

